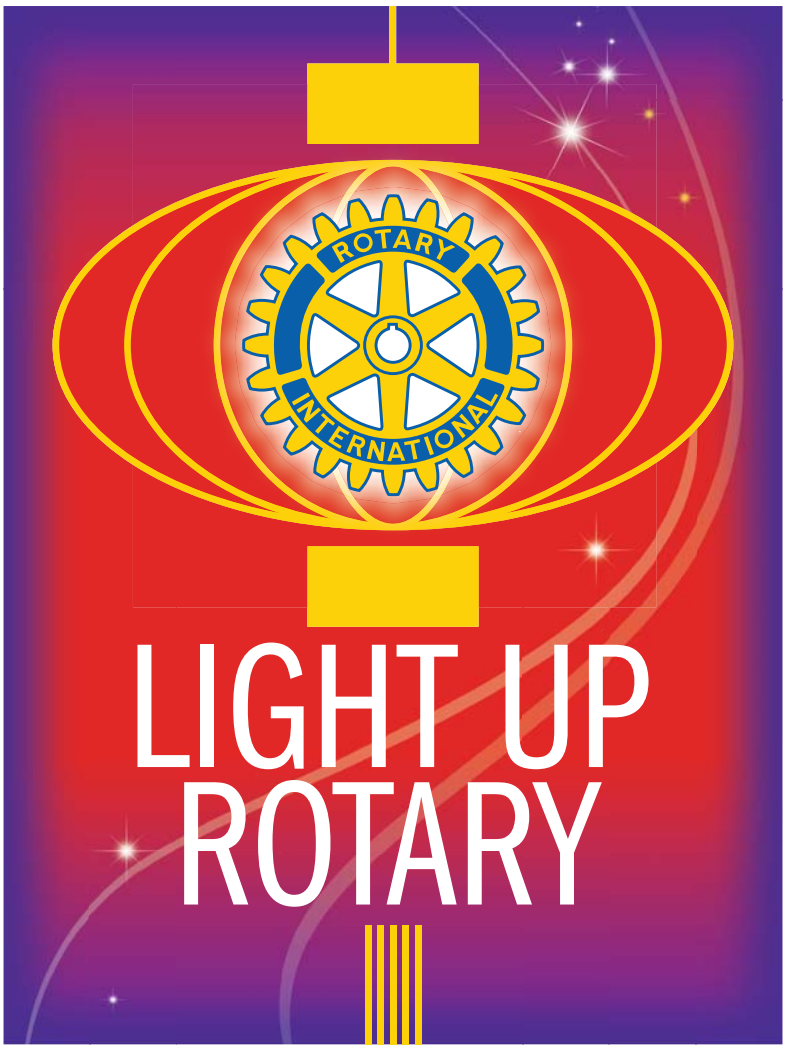
Rotary D2730 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

8
Vol.2
2014.8.1刊

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2730 MIYAZAKI&KAGOSHIMA　HP http://www.ri2730.org/



2014ー2015年度　国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

国際ロータリー第2730地区
ガバナー　田　中　俊　實

ガバナー事務所　〒893-0009 鹿屋市大手町12-1　TEL(0994)45-6647　FAX(0994)45-6648　E-mail tanaka@ri2730.org
都城地区事務所　〒885-0072 都城市上町8-9　TEL(0986)36-5877　FAX(0986)36-5878　E-mail miyakonojo@ri2730.org

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

第１　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

第２　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；

第３　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；

第４　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記：「ロータリーの目的」の４つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI 理事会の意見が一致している。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

１．真実か　どうか

２．みんなに公平か

３．好意と友情を深めるか

４．みんなのためになるか　どうか

目　　次

ガバナー挨拶 …… 1
委員会報告書 …… 2
委員長挨拶 …… 3
2014 － 2015 年度　青少年交換留学生のご紹介 …… 10
公益社団法人ロータリー米山記念奨学会 …… 11
文庫通信・トピックス …… 12
行事実施予定一覧・ガバナー候補者推薦のお願い …… 13
入退会報告 …… 14
RI 第 2730 地区　月出席率報告 …… 15
Rotary My Life ～ 我がロータリーの歴史 ～ …… 16

ロータリーソング

ありがとうロータリー
　富士の高嶺見つめて　地に足を踏みしめ
　喜びと誇りを胸に　今もこれからも
ありがとうロータリー
　出逢えた奇跡　奉仕の理想に向かって
ありがとうロータリー
　分かち合うしあわせ
　共に歩もう　未来をみつめて

ガバナー挨拶

2014－2015年度　国際ロータリー第2730地区

ガバナー　**田　中　　俊　實**

ハッピークラップ　ライトアップロータリー

皆様、こんにちは。新年度に入り、早1ヶ月が経ち、増強、奉仕、勉強に素晴らしいスタートを切られたことと思います。

①　私は、奄美中央RC、奄美瀬戸内RC、宮崎RC、西都RCの5クラブ公式訪問を終了致しました。（7/15現在）名島ガバナー補佐、押川ガバナー補佐にご案内いただき、各会長をはじめ皆様のあたたかいお迎えをいただき、ロータリーの友情を感じました。特に奄美分区訪問の折には台風が見えており、名島ガバナー補佐から予定より1日早く現地入りをというアドバイスをいただき、大急ぎで出発しました。奄美では台風通過中にもかかわらず、すべて予定どおり行事ができましたこと、奄美市での夜の懇親会の時は遠く瀬戸内から1時間半もかけて夫人同伴で出席し、盛り上げていただきました。また、クラブフォーラムでは「ロータリーモーメント」（ロータリーに入ってよかったこと、感動したこと）や「すばらしいロータリアンの紹介」の発表をしていただきました。発表者の方には大変ご苦労をおかけしたことと思いますが、期待以上の素晴らしいお話でした。ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。これからの公式訪問も楽しみにしております。クラブ会員の皆様や私にとりまして、大変感動し、元気が出ました。やっぱりロータリーに入ってよかった。これからもロータリーをがんばるぞと思いました。

②「ロータリークラブとは、どんな団体ですか」、「ロータリークラブとライオンズクラブは何が違うのですか」、と私達が会員増強の際、またはロータリー関連行事で何かを頼みに行った際、ロータリーバッジをつけていて、話の途中で何気なく聞かれた時に、我々はどのように答えますか。準備ができていますか?　短いコメントやスピーチなど場面場面で準備をしておく必要があると思います。皆様方より、それぞれのお答えを募集します。（ガバナー事務所までFAXまたはメールでお送りください。）皆様のお考えをお聞かせ下さい。よろしくお願いします。

③　8月は会員増強、拡大月間です。それぞれの目標に向かって、前進しましょう。「ロータリーモーメント」と「ロータリークラブとは、こういうクラブです。」と、日頃から会員の皆様が準備して、日々改善しておかれたら増強月間に大いに役立つと思います。また、新入会員の方々へのオリエンテーションもそれぞれ準備しましょう。

第1回地区諮問委員会報告書

開催日時／2014年7月5日（土）　会　　場／志布志湾大黒リゾートホテル
開　　始／15：30　　終　　了／17：30

出席者（所属クラブ）

田中　俊實 G	（鹿屋RC）	長峯　基　PDG	（都城RC）
今林　重夫 PDG	（指宿RC）	大迫　三郎 PDG	（宮崎南RC）
海江田　順三郎 PDG	（鹿児島中央RC）	野中　玄雄 GE	（延岡東RC）
大淵　達郎 PDG	（宮崎RC）	大重　勝弘 GN	（指宿RC）
菊地　平　PDG	（Eクラブ）	村上　潤　地区幹事	（鹿屋RC）
冨永　国俊 PDG	（川内RC）	内野　文生 財務委員長	（鹿屋RC）
田村　智英 PDG	（延岡RC）	上村　裕治 筆頭副幹事	（志布志RC）
秦喜　八郎 PDG	（宮崎中央RC）	山地　久守 直前財務委員長	（宮崎南RC）

協　議　事　項

【　諮　問　事　項　】

1．2014-2015年度
　ガバナーノミニー・デジグネート選考について　田村　智英 PDG
2．その他

【　報　告　事　項　】

1．シドニー世界大会報告	大迫　三郎　直前ガバナー 田中　俊實　ガバナー
2．ガバナー会報告	大迫　三郎　直前ガバナー 田中　俊實　ガバナー
3．その他	

協　議　内　容

15:30より村上地区幹事の司会のもと、田中ガバナー年度　第1回地区諮問委員会が開催された。
開会に先立ち、今林諮問委員長がご挨拶され、同委員長が議長となり会議がすすめられた。

【　諮　問　事　項　】

議長は、諮問事項1．2014-2015年度　ガバナーノミニー・デジグネート選考について、ガバナー指名委員会委員長田村PDGへ意見を求めた。

【　報　告　事　項　】

シドニー世界大会報告：大迫直前ガバナー、田中ガバナー
ガバナー会報告：大迫直前ガバナー、田中ガバナー

【　そ　の　他　】

なでしこ2730で陸前高田を訪問した際の活動報告：長峯PDG
村上地区幹事：地区運営委員会の実施内容について説明

17:20　閉　会

委員長挨拶

拡大･増強委員会
委員長
田　上　　明
（かのや東 RC）

ロータリーの目的の第1項に「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること」とうたってあります。これが拡大･増強の最大意義であります。当地区においては、前年度「Japan Current」というEクラブが設(創)立され無事RI認証されました。今年度認証状伝達式とチャーターナイトが予定されています。このEクラブ発足を足掛かりに会員増強に弾みがつくのではないでしょうか?また研修協議会前に各クラブの増強目標を集計した数が216名に上りました。

ゲイリーC.KホァンRI会長のロータリー会員数130万人という目標や　3つある会長賞の必須項目の中で第1番目にある「会員増強」に向けて。力強く発進できるのではないでしょうか?しかしながら、この目標達成には各ガバナー補佐の皆様や各クラブ会長、クラブ増強委員長のご協力が不可欠です。また「女性活性化委員会」も新たに「なでしこ2730委員会」と名称も変え会員増強や会員親睦に力を発揮していただきます。

尚、8月は「会員増強・拡大月間」です。3月に東京で開催されたRI第1～第3ゾーン地域別の会員増強維持セミナーで配布された「地区会員増強維持のために」というDVDを、5月11日の地区会員増強セミナーの時に　各クラブにお渡ししてありますので、クラブの増強委員会等で活用していただければ幸いです。

私も微力ながら「ロータリーに輝きを」のテーマを念頭に職務に邁進していきますので皆様の絶大なるご協力をお願いいたします。

なでしこ2730委員会
委員長
高　木　ツヤ子
（串間 RC）

本年度も例年同様の年間プログラムを立てさせて頂いております。只大きく変わった事と言いますと昨年度まで通称名として通して来ました名称を委員会名に改名させて頂きました。世界を網羅する国際ロータリーとしましては、女性委員会と言うのは少し時代にそぐわないのでは？との声が多くありましたので、執行部の大きな御決断に感謝申し上げたいと思います。

なでしこ2730委員会も設立四年目に入り、年間プログラムの一つ一つに充実させたものにしていかなければいけないと考えております。女性会員増強の取り組みにおいては具体的に会員の皆様のアイデア・提案等をお聞きし、役員会において段取り方を検討して参ります。又、昨年まで4名だった役員も鹿児島地区3名宮崎地区3名と計6名にさせて頂きました。本年度からは、役員会、全大会においても今まで都城での開催が主でしたが、本年度からは鹿児島地区、宮崎においては延岡等も視野において、開催地を順を追って変更して行きたいと考えております。この開催地変更で更に委員会の活性化が計れればと考えております。

継続プログラムであります東日本復興支援の募金、被災地訪問におきましてはブレる事なく活動して参ります。（だって被災地の方々はなでしこの皆さんが来る事を待っていて下さっていますから！）

少しずつですが、なでしこ2730委員会の東日本復興支援の輪が2730地区で広がっております。毎年、延岡近隣クラブの皆様には独自の募金活動で大きな支援を頂いております。又、H26.6.15には国分分区、阿久根RC、永田ガバナー補佐よりゴルフ大会において募金活動をされ、地区ガバナー事務所に持って来て頂きました。心よりありがとうございました。紙面を持って永田ガバナー補佐初め募金して下さった方には御礼申し上げます。役員6名で年間プログラムを以上の様な内容で前向きに取り組んで参りますがプログラムを追考して行く為には会員の皆様の多大な御協力が必要です。なでしこ2730委員会の活性化活動に会員の皆様の力を注いで下さいます様、本年度も御理解と御協力をどうかよろしくお願い致します。

フェローシップ委員会
委員長
松　田　　泉
（鹿児島SW RC）

フェローシップ委員会は、R財団委員会や増強委員会のように結果が数字で出るわけでなく、何もしなくともおそらく責められもしない委員会ではないでしょうか。

私もお引き受けした当初、これは大変楽な委員会だと

委員長挨拶

安心した次第です。地区で「手に手つないで」を歌っていれば良いのではないかと。（顰蹙ものですね。）

クラブにおいてもフェローシップ（あるいは親睦）委員会は懇親会、宴会、飲み会、カラオケetc.の企画、進行だけの委員会になっているところが少なくないかもしれません。しかし、ロータリーの会員が真の友情で結ばれるために何が必要かを考える時、フェローシップ委員会の役割は大変大きいと言えます。真の友情が芽生えているクラブは、活気があり、クラブのため、会員のために何が自分にできるかを、皆考えようとするはずです。言い換えるなら、地区に委員を出し、クラブ内でも活発に奉仕プロジェクト活動などを行うクラブには、真の友情が存在するはずです。そうでないクラブは何が原因かをじっくり考える必要があると思います。友情を培う第一歩は、まず出席です。種々の行事にまず参加し、自分自身で何かを感じ取り、何かを得た時、ロータリーが何であるか少しずつわかってくるのではないかと思います。参加して学び、互いを理解し合う時、ロータリーの友情は生まれるのではないでしょうか。その意味で、フェローシップ委員会と出席推進委員会との協力が大事になってきます。１年間宜しくお願いします。

クラブ研修委員会
委員長
深　尾　兼　好
（鹿児島西 RC）

「ロータリーって何?」と尋ねられて口籠るロータリアンが多いと聞きます。「職業奉仕を核とした社会奉仕を行う団体」と応えたら、「職業奉仕って何？」という質問が返ってきて、益々「？」が複雑化した、とも。職業奉仕はロータリーが創った造語で辞書には載っていません。ロータリーを知らなければ(識らなければ)、ロータリアンの誇りも責務もどこ吹く風。ロータリーが楽しくなければ、そんな組織は早晩崩壊します。

今年度RI会長、ゲイリー・ホァン氏は「LIGHT UP ROTARY」をテーマに掲げ「ロータリーの奉仕を人々と分かち合い、クラブをより強固なものとし、地域社会でのロータリーの存在感を高める」という行動指針を提起されました。まさにCLP=クラブ活性化プランが意図するクラブの姿です。これを受けて田中俊實ガバナーは地区内全クラブのCLP採用を目的に積極的な研修・啓蒙計画の実施を示唆。当「クラブ研修委員会」がガバナー補佐各位のご協力をいただいて担当します。CLPとは５大奉仕(クラブ奉仕を含む)による委員会構成を廃し、ロータリーの原点、職業奉仕を核とする４大奉仕のプロジェクトを柱に、共鳴する仲間を集める(増強)、会員の行動意欲を高める(親睦。研修)、活動資金を捻出する(R財団)、地域社会の理解を得る(広報)の５部門に再編成するプランです。勿論組織の枠組みだけでなく、クラブの将来のビジョン(長期計画)とそれを一歩づつ実現するための年次目標の策定、事業を継続させ、より大きな取組を可能にする複年度制も取り入れます。全員参加の活動は言うまでもありません。まずクラブに新しい風を吹き込む「クラブ研修リーダー」をご選任下さい。地区委員会はこのクラブ研修リーダーを通じてRIや地区のリソースを提供します。地区で実施する事業として

① 定款・細則改定並びにCLP採用のための「クラブ研修リーダーセミナー」
② 幹事。会長エレクトのための「CLPセミナー」
以上上期
① RI講師による「クラブ研修リーダーセミナー」
② RI講師による「新会員のための研修セミナー」
以上下期

出席推進委員会
委員長
中　熊　良　定
（出水 RC）

ロータリーは出席から

例会出席はロータリーの基本であり、友情を培い目的を学び、それを実践することです。

「入りて学び、出でて奉仕せよ」

●自分を磨くという自覚をもってロータリーの会合、例会に出席する。
●ロータリー運動に参加して、お互い心を通わせ、他のロータリアンとの交流で自分が改善され形成されていく、そのプロセスを大事にする事がロータリーの目的である。

会員は本クラブの例会やすべてのロータリークラブの例会に出席できる特典をもつ。

本クラブと衛星クラブの例会ならびに奉仕プロジェクトに60%以上の出席で成立。1時間の例会は36分以上出席が必要。例会中に急用で退席した時は、後日理事会が承認すれば認められる。

メークアップとは欠席の補填であるが、他のロータリークラブの例会を学ぶことも大切である。欠席の例会日の前後

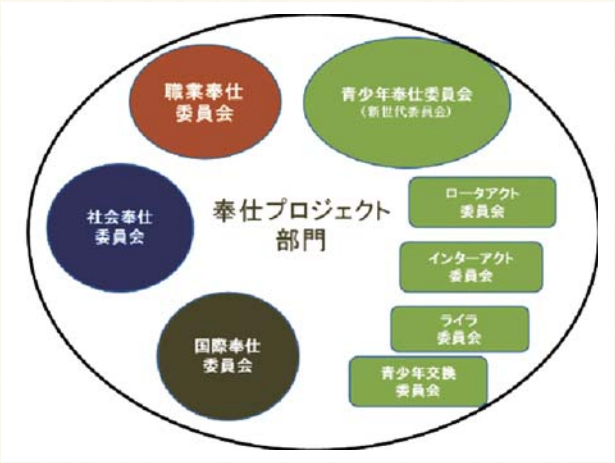
委員長挨拶

14日間にする。
1.他のロータリークラブ、衛星クラブ、仮クラブ、仮衛星クラブのいずれも例会時間の60%
2.ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、これらの仮クラブ、ロータリー地域社会共同体、ロータリー親睦活動の例会
3.国際ロータリーの主催する会、ゾーンの研究会、会議（1日でメーキャップ1）
4.地区大会、研修会、会議、都市連合会（IM）（1日でメーキャップ1）
5.他のクラブ、衛星クラブが決められた日時と場所で開催されなかった時、その日時場所に出席目的で赴いたとき。
6.理事会承認の奉仕プロジェクト、地域社会の行事会合。
7.理事会承認の奉仕委員会。
8.Eクラブのウェブサイトに平均30分の参加が義務づけられた相互参加型の活動に参加。

重点目標
1.各クラブ例会出席率85%以上を達成する。
2.世界大会をはじめとする国際ロータリーの諸行事に積極的に参加する。
3.地区大会をはじめとする地区及び分区行事（例：IM、ライラ等）に積極的に参加をする。
4.メークアップ規定を活用して欠席時の補填に努める。特にEクラブが発足しているので、ウェブサイトに30分参加すれば出席とみなされる。

奉仕プロジェクト委員会
委員長
古　木　圭　介
（鹿児島西 RC）

奉仕プロジェクト部門は次のような組織で構成されています。



それぞれの地区委員会が連携を密にして、各クラブの組織と連動して活動できるように努力していきます。
そのためには、地区各委員会がクラブの委員長へ向けてセミナーを開催し委員会の役割や地区の他の部門との連携の必要性、重要性を説明します。
各クラブもぜひCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）の組織で運営していただき、クラブ内が縦横に連携して活発な活動ができるよう期待しています。
各部門の中でも、財団部門の情報は各クラブが活動するうえで特に重要だと思います。
不明な点はセミナーの折に地区委員会に遠慮なくお訊ねください。

職業奉仕委員会
委員長
福　永　健　一
（奄美 RC）

すべての人々の喜びのために
可能な限りの奉仕を

職業奉仕は、他の奉仕活動とは違って、これといって大きな活動はありません。しかし、ロータリーアンは職業人の集まりです。職業なくしてロータリーは存在しません。
個々の職業が繁栄していくためにも、個々の職業が関わるすべての人々に感謝する意味から安心・安全、そして高い倫理性と高潔性をもって、元気を提供することが私は職業の一番の奉仕だと思っています。
現金⇆元気＝電気点灯＝明元
これこそがRIのテーマ
LIGHT・UP・ROTARY AND TANAKA YEAR
ロータリーの骨太・足元こそが職業奉仕である、ここを強固なものにするためにも、これこそが職業奉仕だということを、クラブの職業奉仕委員会の皆さんと意見交換を実施したいと思っています。セミナー開催日は後日、日程等を部門長と打ち合わせ後ご連絡します。
皆さんの職業の繁栄のために！
そしてロータリー発展のために！
元気を灯そう
LIGHT・UP・ROTARY のためにより一層、職業奉仕を強調したいそのための勉強会です。よろしくお願いします。
最後に、友情のないロータリーは存在しません。友情こそロータリーの宝であり職業奉仕であると確信しています。ロータリーの絆を確かめながら友情を結び楽しくロータリー＆職業奉仕を語り合いましょう。

委員長挨拶

青少年奉仕委員会
委員長
山　田　忠　茂
（鹿児島東南 RC）

当委員会は，指導力養成 活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の 理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年（12～30歳）によって、好ましい変化が もたらされることを目標とするものである。

2013年規程審議会で「新世代奉仕」から「青少年奉仕」に変更されました。

2014年度重点目標
①危機管理委員会との連携強化

②会員増強（ローターアクト、インターアクト）
・提唱クラブはローターアクト，インターアクトクラブの会員増強を積極的に支援する。
・ローターアクト、インターアクトの活動への提唱ロータリークラブ会員の積極的参加。
・提唱クラブの奉仕活動へのローターアクト、インターアクトの参加の呼びかけ。
・ローターアクト、インターアクト、提唱ロータリークラブの共同事業の提案。
・米山奨学会との連携。

③青少年奉仕の強化による新規クラブ設立助成
・未提唱クラブへ青少年奉仕活動への参加推進と、活動報告を実施。
・ローターアクト、インターアクト各年次大会へのロータリアン参加推進。
・新世代月間、インターアクト週間、ローターアクト週間での各クラブへの卓話の提供（ＲＡ・ＩＴ・青少年交換学生等）
・社会・国際奉仕、公共イメージ他との連携

④全国の情報交換に参加
・インターアクト委員長会議
・全国ローターアクト研修会
・全国ライラ研究会
・全国青少年交換研究会

⑤ＲＹＬＡ（ロータリー青少年指導者養成プログラム）の強化
ロータリーファミリー（アクト・インター・青少年交換・米山・財団留学生）ＯＢ・ＯＧを，中心としたリーダー研修による，将来のロータリアンの育成を目指す。
青少年交換委員会活動運営方針委員長　吉田　末春

⑥青少年交換留学生制度の定着化
当地区は交換留学についての関心が薄いように思われます。
小学生、中学生、高校生の子供持つロータリアンの方に広報を徹底し、留学生として送出して頂けるよう，各クラブに交換学生に卓話を提供する。

ローターアクト委員会
委員長
岩　澤　浩　二
（加治木 RC）

地区内のローターアクトクラブ（RAC）は20あります。ロータリークラブはEクラブを含めて65あります。地区内にまだまだRACが出来るのです。一番新しく創立したのは2004年4月の奄美中央RACです。

私達は沢山の友情の元に、奉仕を学び実践し経験し挑みながらロータリーを学んでいます。そして継続するのは時を経て形が変わったりしながらでも止まることはありません。

継続する計画の中にRACもあります。長いところで45年になります。そのクラブも様々な提唱RCの努力で今も続けています。何と素晴らしいことでしょうか。RCの辛さや苦しさを乗越えた姿が伺えます。

継続するには気持ちを途切れさせない目標や目的を持たないとならないでしょう。重くどうしようもないストレスが覆い被さる事もありましょう。しかし、私達ロータリアンは夢を続けることに意義があると思います。その時その時の苦しさや辛さは、子供が成長する喜びと同ではないでしょうか。

RACの若者が将来ロータリーの精神を広げてくれるはずですし、目に見えなくても広がっています。今後とも皆様の心からのご支援やご協力を頂きながら、RACがより良く成長することを期待します。本年度もどうぞよろしくお願い致します。

委員長挨拶

ロータリー財団委員会
委員長
喜　島　健一郎
（宮崎西 RC）

国際ロータリーは、創立100周年を契機としてポリオ撲滅運動に全力を挙げています。一方同時に表裏一体の事業として、世界中のクラブに求めているのが戦略計画であり、この重要なコーポレートプロジェクト達成の為に、協力をお願いしたのが地区にあってはＤＬＰ、クラブに対してはＣＬＰ、そして一人一人のロータリアンに対する中核的価値観なのであります。勿論ロータリー財団へも一層の支援を求めた訳ですが、財団は未来の夢計画という未曽有のプログラムを以て、総力戦でこれに応えているのであります。私達はこの様な観点から今まで以上に、地区内クラブが行う様々な奉仕活動の支援に取り組む所存であります。地区財団活動資金（ＤＤＦ）は、一人一人のロータリアンから寄せられた善意の寄付金であり、大切な信託財産であります。金銭の多寡ではなく、大切に的確に確実にクラブの奉仕活動が行えますようクラブの財団委員会との連携を深めて参ります。クラブに於かれましても、財団委員会の強化に取り組まれ、財団の資金管理の仕組みについて今まで以上に精通した委員会とされますようお願い申し上げます。共に手を携えライトアップ出来る年にしましょう。

補助金･ポリオプラス委員会
委員長
藤　岡　宏　教
（都城中央 RC）

今年度の補助金・ポリオプラス委員長を仰せつかりました、都城中央ロータリークラブの藤岡と申します。この委員会では配属されてから、委員を1年、副委員長1年、委員長1年そして再度、委員1年をして卒業しますので、今回初めての委員長になります。宜しくお願い致します。補助金・ポリオプラス委員会では、皆様方のクラブに於ける、補助金を活用した『人道的プロジェクト』等の計画立案、補助金の申請、最終報告書の提出に至るまでの、財団との連絡調整および、当該ロータリークラブへの助言を行います。

地区補助金の申請書の受付期間は、2015年1月1日から3月31日（厳守）です。プロジェクト終了後は報告書の提出が必要です。終了後2ヶ月以内に提出をお願い致します。また、最終報告期限は、5月31日（厳守）です。ポリオプラスに関しましては、ロータリーはこれまで撲滅活動に貢献し、大きな進展を遂げることが出来ましたが、撲滅はまだ達成していません。もう少しですので引き続きご協力をお願い致します。

年次寄付･恒久基金委員会
委員長
有　村　茂　樹
（鹿児島東 RC）

今年度の委員長を仰せ付かりました有村茂樹と申します。所属は鹿児島東ロータリークラブです。職業は障害者施設です。前任の中川さんが寄付金０クラブの解消を成し遂げましたので、しっかり引き継ぎたいと思っております。

11月の財団月間には下記のことを確認するフォーラムを開催して頂ければ幸いです。

【基本方針】
◆地区補助金を大胆に活用しましょう
クラブプロジェクトを通して
①クラブの活性化➡会員の活性化
②地域社会との連携➡会員の存在意識
③公共イメージの向上➡会員のプレステージ
④会員増強➡会員の成長
◆年次寄付・恒久基金への意識を高め、丁寧な啓発活動を行いましょう

【2014-2015年度目標】
◆寄付金０クラブ解消
◆年次寄付1人１５０＄
◆年次寄付前年度実績維持
◆ベネフェクター各クラブ２名
◆ポールハリス・ソサエティ地区内３名

【目標達成のための方策】
◆財団への寄付意識を高める啓発活動
◆例会時の寄付受付を推進する

委員長挨拶

◆例会時、クラブ財団委員会の積極活動
◆月間実績報告の慣例化
◆目標達成のための積立方式等推奨する
◆地区補助金活用を促す

学友・奨学金・世界平和フェローシップ委員会
委員長
前　田　正　幸
（鹿児島SW RC）

このたび、田中ガバナー年度に学友・奨学生・世界平和フェローシップ委員長を拝命いたしました、鹿児島サザンウイドＲＣの前田正幸でございます。

重責ではありますが、先輩ロータリアンのご指導をいただきながら、努めてまいりたいと思います、宜しくお願い致します。

【学友】

ロータリー財団学友はータリー財団学友の相互交流のための組織です。ロータリー財団学友とは、以下のプログラムの元参加者を指しています。

国際親善奨学生・研究グループ交換 (GSE)・ロータリー世界平和フェローシップ・地区補助金奨学生・グローバル補助金奨学生プログラムの参加者は、海外滞在中だけでなく、帰国してからも親善使節の役割を果たします。異国で暮らし、学び、奉仕する経験から、財団学友はロータリーの理想を支持してくれる存在となります。
参加者が将来にわたり、様々な形でのロータリアンとの関係が継続できるよう努力いたします。

【奨学金】

本年度もグローバル補助金を用いた奨学金制度になります。

国際ロータリーのロータリー財団グローバル補助金奨学生の主要な目的は、ロータリー財団未来の夢計画の目的であるロータリアンにより特定された世界の優先的なニーズである「6つの重点分野」

1. 平和と紛争防止・解決
2. 基本的教育と識字率向上
3. 経済と地域社会の発展
4. 疾病予防と治療
5. 水と衛生設備
6. 母子の健康　に取り組み、持続的かつ測定可能な成果を生むことです。

6つの重点分野のいずれかに関連し、長期的に大きな成果が期待できる、大規模で国際的な活動を支えるものです。グローバル補助金における奨学金は、重点分野の1つあるいは複数に関連する研究のための、大学院または同等の研究機関での1～4年間の留学を支援するために提供されます。
前年度、グローバル補助金による奨学金については、作業のほとんどが初めての経験で、実施国（派遣先）のロータリークラブ探しから、申請手続きまで、大変難航されたみたいです。
その貴重な経験を踏まえた上、本年度は早めの募集、早めの手続きで対応したいと思います。クラブからの推薦を宜しくお願い致します。
クラブからの推薦を宜しくお願い致します。

【世界平和フェローシップ】

ロータリー平和フェローシップは、平和および紛争解決の分野におけるリーダーを育成・支援するための奨学金プログラムです。世界から選ばれるフェローは全世界7校の大学に設置された「平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター」で、修士課程または専門能力開発修了証プログラムに参加します。当地区からのフェローはまだ誕生しておりません。是非とも誕生させたいものです。

米山学友委員会
委員長
野　間　隆　文
（西都 RC）

次年度に引き続き、米山学友会の委員長を仰せつかりました、西都ロータリークラブの野間隆文です。宜しくお願い申し上げます。

ご存知のようにロータリー米山記念奨学事業は民間最大の留学生に対する奨学金制度です。民間ですから国家や国事に左右されません。『平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。』と創設者、故・米山梅吉翁は説いています。
米山学友会は、元奨学生と現役奨学生で組織されます。奨学生は学友会に自動的に入会となります。積極的に参

委員長挨拶

加するように導いて下さい。

世話クラブやカウンセラーの方々、そして、ロータリアンの皆さん、米山記念奨学生の個を観てあげて下さい。

奨学生は、勉学の為に留学してきました。そこで米山記念奨学事業を知りました。そして、仲間に入りました。多くの留学生は日本のテレビドラマやアニメが日本を知るきっかけになっていますが、まだまだ、平和日本の文化、しきたり、思考を知りません。加えて、ロータリーの事は何もわかっていません。それらを紹介して下さい。

そして、学友会からはそれぞれの国の文化等を紹介してもらい、理解し、相互理解を深めて行きたいと思います。

学友会のメンバーが先日、「I LOVE ROTARY」とFacebookに投稿しました。学友会との絆を大切に平和日本の一役を担っているとの自負のもとに学友会を支えていきたいと思います。年間行事が固定化されつつありありますので、他地区の学友会等を参考に新しい風を入れたいと思います。今年も宜しくお願いします。

ロータリー雑誌委員会
委員長
天　本　美　信
（鹿児島西 RC）

『ロータリーの友』はロータリアンのための雑誌であることを再確認し、毎月届くRI会長のメッセージを必ず読み、理解し、各々の活動に繋げてもらうことを本年度の基本方針といたしました。

ロータリアンの義務の一つに「ロータリーの友の購読」が挙げられています。

発する言葉は消えますし、記憶のなかでおぼろげになることもあります。しかし、文字になったものは、書き手の言いたいことが、読み手に等しく語られ残ります。

「ロータリーの友」や「ガバナー月信」は、ロータリアンのためにつくられた情報誌です。そのなかで語られているRI会長の方針や月間活動目標等を確認することは、ロータリー活動を行っていく指標となります。

配付されたものを持ち帰るのみでは、委員会等で、「読んでもらうにはどのようにすれば…」という議題がくりかえしのぼるのも当然です。

「まず、読むこと!」そのためには、月1回、「友」や「月信」が配付された日の例会で「読む時間」を設けることを全てのクラブとロータリアンに提案いたします。

それは、10分間でいいのです。

一人ひとりが必ず目を通すのです。

興味をひかれた記事があれば、帰ってじっくり読めばよい。

クラブの活動に生かしたい記事があれば、あとで話し合えばよい。

それは自由です。

肝心なことは、RI会長の考えやガバナーの言葉を通して、ロータリアンとして必要な知識を得て「今、に生かすこと」をクラブで考え、活動していくことです。

「知ること」は確実に「ロータリーを楽しむこと」になります……実感してください。

月1回、10分間「ロータリーの友を読む」時間を設けましょう。

ロータリーの友
地区代表委員
深　尾　兼　好
（鹿児島西 RC）

地区代表委員を拝命して3年になります。その役割は当該年度地区ガバナーの委嘱を受けて日本3ゾーン34地区の代表が集まる委員会に出席し、ガバナーの代理として「友」の編集を指導監督するという仰々しいものですが、結構、日本中に友人が出来て楽しく任務を遂行してきました。当地区待望のEクラブ開設に際しても、先行している地区の情報を頂き大いに役立ったという事例もあります。ただ悩みは、地区組織の中に確たるPositionが無く、「友」に提供するためクラブ情報を集めるにも、その術がなく自主的な情報提供を待つだけという有様でしたが、昨年度から地区運営委員会への出席が認められガバナー補佐、部門長を通じて地区やクラブの活動状況を把握する道が開けました。更に今年度は地区研修協議会で発言の機会もいただき「友」への投稿の増加も期待されます。詳細は地区のHPをご覧ください。投稿書式もダウンロード出来ますからご利用下さい。また5分で読める「今月の見どころ」をブログに掲出していますので、例会でのPRをお願いします。

2014 – 2015 年度　青少年交換留学生のご紹介

花田　実里弥
（ハナダ　ミリヤ）

生年月日	1998年2月20日
学　　校	聖ウルスラ学園 延岡聡明高等学校
派遣地区	アメリカ第5080地区
スポンサークラブ	延岡中央RC
趣味	英語、書道
将来の夢	キャビンアテンダント

Alan James Clarkson
（アラン・ジェームス・クラークソン）

生年月日	1998年1月12日
学　　校	Mount Baker Secondly School
派遣地区	延岡中央RC
スポンサークラブ	アメリカ南西部5080地区
趣味	テレビゲーム、パソコン
将来の夢	工業技術（ゲーム分野）での創業

坂口　万亜子
（サカグチ　マアコ）

生年月日	1997年5月25日
学　　校	鹿児島県立鹿屋高校
派遣地区	スェーデン青少年交換財団
スポンサークラブ	鹿屋西RC
趣味	ダンス、書道、バトミントン、水泳、写真、ミサンガ作り
将来の夢	青年海外協力隊隊員、異文化交流

Fredrika Longhi
（フィレデリカ　ロンジ）

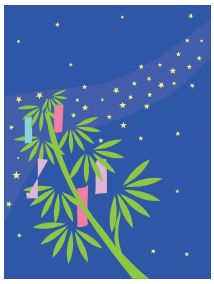
生年月日	1996年4月13日
学　　校	Ostra Reals Gymnasium
派遣地区	スェーデン青少年交換財団
スポンサークラブ	スェーデン2350地区
趣味	音楽鑑賞り、バイオリン、絵画、インターネット
将来の夢	科学者、脳神経学者

松浦　桃花
（マツウラ　モモカ）

生年月日	1996年9月25日
学　　校	宮崎県立宮崎南高等学校
派遣地区	イタリアサッサーリ
スポンサークラブ	宮崎中央RC
趣味	リズム体操
将来の夢	たくさんありすぎてまだ決めきれません。

Laura Gismondi Laura
（ジスモンディ　ラウラ）

生年月日	1996年9月25日
学　　校	宮崎県立宮崎南高等学校
派遣地区	イタリアサッサーリ
スポンサークラブ	宮崎中央RC
趣味	漢字学習、読書「ノルウェイの森」など日本の小説
将来の夢	フライトアテンダント



6月の寄付金傾向

6月分合計額　105,003,609円
累計額　1,337,461,877円　（前年同期比1,206万円増）

参考　前年度6月分合計額：110,914,722円、累計額：1,325,401,679円

普通寄付金

6月当月　4,419,350円
6月末累計　411,682,146円
（前年度比　0.14%）
（　〃　58万円増）
（予算達成率　102.9%）

今年度の未納クラブは25クラブでした（新クラブ及び震災地区D2520,D2530を除く）各関係者の皆様には年度末の最後までご協力いただきまして、ありがとうございました。また、引き続き2014-15年度もよろしくお願い申し上げます。

★普通寄付金納入状況・下期分（納入数/ｸﾗﾌﾞ数）

地区	納入数/ｸﾗﾌﾞ数	納入割合	地区	納入数/ｸﾗﾌﾞ数	納入割合
2510	68/71	96%	2750	85/87	98%
2540	41/42	98%	2640	59/71	83%
2560	55/56	98%	2650	94/96	98%
2840	45/46	98%	2670	73/74	99%
2620	76/78	97%	2720	73/74	99%

合計：**納入数 2,242RC**
地区ロータリークラブ数　2,283RC
普通寄付納入実績6月30日現在、当会入金分

2013-2014年度 地区別個人平均寄付額ベスト3

順位	地区	寄付額（円）
1 (1)	D2590 【神奈川県横浜市、川崎市】	30,414 (28,982)
2 (2)	D2770 【埼玉県東部】	23,261 (23,820)
3 (6)	D2660 【大阪府】大和川以北	22,591 (19,849)

※（ ）は前年度の順位及び寄付額

☆ 地区大会寄付

D2840　約15万円　D2750　50万円

特別寄付金

6月当月　100,584,259円
6月末累計　925,779,731円
（前年度比1.26%増）
（　〃　1,148万円増）
（予算達成率　102.9%）

2013-14年度の特別寄付実績は前年同期に比べ約1.3%増、1,148万円の増加となりました。また直近5年間のうちで累計額も一番高い数字を達成することができました。一年間、ロータリアン皆様のご支援に心より御礼申し上げます。また引き続き次年度も、当会の奨学事業にご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

☆ 創立記念寄付

（単位：万円）

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2510	新札幌	10	2760	名古屋東	25
2770	浦和	10	2780	相模原 橋本	30
2580	東京練馬 中央	10	2670	坂出	30
	東京田無	20		小松島南	10
2600	箕輪	10		中芸	15
2620	笛吹	5		中村	35
	甲府東	10	2700	若松中央	4.4
2760	あま	20	2730	鹿児島 サザンウイ ンド	5
合計		16クラブ		249.4	

☆ ガバナー公式訪問

D2730　鹿児島サザンウインド5万円
（実際には2013年8月23日にご送金ありました。
記載もれがありまして、誠に申し訳ございませんでした。

☆ 高額寄付者（一度に100万円以上の寄付）

D2550　足利東RC　板橋敏雄氏　100万円
累計1,633万円
D2590　横浜南RC　故小長井　雅晴氏　100万円
累計174万円

文庫通信

323号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆さまの資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報

◎「当今世相四つのテスト」　佐藤千壽　徳山西R.C.　1998　43p

◎「『職業奉仕を強調したロータリーの認知度を向上させる広報活動』プロジェクトについてのアンケート結果に対する考察」　大之木精二　2013　6p　（D.2710地区活動報告書）

◎「職業奉仕とこれからの国際奉仕のあり方」　横田盛廣　2014　5p
（D.2600下伊那グループIM＆会員セミナー報告書）

◎「ロータリーは人づくり、自分づくり」　小林完治　2014　4p　（D.2690地区大会記念誌）

◎「人格と生産性」　大迫三郎　2014　1p　（D.2730月信）

◎「奉仕は他者のため？自分のため？」　本田博己　2014　3p　（D.2840月信）

◎「公共イメージと認知度の向上」　二神典子　2014　12p　（D.2510地区大会記録誌）

◎「なぜ、今、公共イメージの向上が必要なのか(フォーラム)」　酒井正人 他　2014　20p
（D.2510地区大会記録誌）

◎「ロータリークラブの会長とは　その1・2」　深川純一　伊丹R.C.　2005　2p
（純ちゃんのコーナーPart Ⅳ）

◎「ロータリークラブの幹事とは　その1～4」　深川純一　伊丹R.C.　2005　4p
（純ちゃんのコーナーPart Ⅳ）

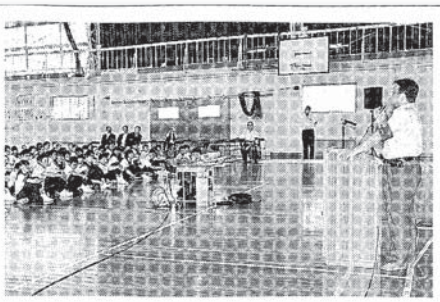
［上記申込先：ロータリー文庫］

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階　開館.午前10時～午後5時　休館.土・日・祝祭日

TEL.03-3433-6456　FAX.03-3459-7506　http://www.rotary-bunko.gr.jp

トピックス



RC会員出向き
全校生徒に講座
日向中

日向ロータリークラブ（日高秀和会長、18人）は19日、日向市・日向中（日髙俊一郎校長、299人）で出前講座を開いた。同RCの会員が、夢を実現するためのアドバイスや社会人としての心構えなどを説いた＝写真。

全校生徒を対象にした講座では森腰英信さん(51)＝自営業＝が登壇。森腰さんは生徒数人に夢を尋ねた上で「夢を持つとき、そこに『誰かのため、世の中のため』という思いがあるとなおいい」と語り掛けた。また、一流スポーツ選手が幼少時に書いた作文を例に挙げながら「日ごろから高い意識を持ってイメージすることや、断言することも大切」と紹介した。

3年の原田大貴君(15)は「ぼんやりとしたものではなく、具体的な目標や良いイメージを持つことの必要性を感じた」と話していた。

平成26年6月
宮崎日日新聞 掲載

国際ロータリー第 2730 地区　主な行事実施予定一覧

日程			行事	時間	場所	摘要
2014年	8 月 17 日	日	地区補助金管理セミナー プログラム	13:00	メインホテル	
	8 月 24 日	日	第 1 回地区運営委員会等	11:00	メインホテル	
	8 月 24 日	日	拡大会員増強委員会	11:00	メインホテル（地区事務所）	地区委員
	8 月 24 日	日	第 1 回ローターアクト委員長会	10:00	姶良市加治木町カノンホール	
	8 月 30 日	土	2014-15 の青少年交換学生 歓迎会	11:00	ホテルマリックス	
	9 月 3 日	水	鹿児島県西部・北部分区 合同 IM	15:45	伊集院健康づくり複合施設 ゆすいん	
	9 月 2-3 日	火･水	ガバナーエレクト研修セミナー (GETS)		グランドプリンスホテル新高輪	ガバナーエレクト
	9 月 4 日	木	地区研修リーダー・セミナー (DTLS)		ザ・プリンスさくらタワー東京	2015-16 地区 研修リーダー
	9 月 28 日	日	VTT 委員会	13:00	上川イングリッシュスクール	地区委員
	10 月 17-19 日	金･土･日	2014-15 年度地区大会		鹿屋市文化会館他	
	11 月 8-9 日	土･日	第 43 回地区ローターアクト年 次大会		都城市	
	11 月 22 日	土	西都 RC 創立 30 周年記念式典 / 祝賀会	15:00	ウエディングパレス敷島	
	11 月 25 日	火	ロータリー財団地域セミナー		東京	ガバナー他
	11 月 26-27 日	火･水	GETS		東京	ガバナーエレクト
2015年	1 月 18 日	日	第 2 回地区連絡協議会・RA 委員会		霧島市国分予定	
	2 月 14-15 日	土･日	地区チーム研修セミナー		ホテルメリージュ延岡	
	3 月 7-8 日	土･日	会長エレクト研修セミナー		キャトルセゾンマツイ	
	4 月 26 日	日	第 3 回地区連絡協議会		霧島市国分予定	
	5 月 24 日	日	地区研修・協議会		野口記念館他	
	5 月 30 － 31 日	土･日	第 44 回地区 RA 幹部研修会		霧島市国分予定	
	10 月 16-18 日	金･土･日	2015-16 年度地区大会予定		延岡総合文化センター他	

国際ロータリー第2730地区2017－18年度
ガバナー候補者（ガバナーノミニー・デジグネート）推薦のお願い

謹啓　新年度も始まり皆様にはクラブ運営にお忙しいことと存じます。
また、地区運営につきましても、力強いご支援をいただいておりますことを感謝申し上げます。
さて、当地区におきましては 2017-2018 年度ガバナー候補者（ガバナーノミニー・デジグネート）の選出に当たりクラブからの推薦をお願いいたすところであります。
地区のガバナー推薦には手続要覧に「ガバナーとして就任する日の直前 24 カ月以上 36 カ月以内に選出しなければならない。(RI 細則 13.010)。又、クラブ会長を全期務めたことのある者」とあります。
つきましては、推薦を決められたクラブはガバナー事務所へ「ガバナー候補者の推薦について」の提出をお願いいたします。推薦の書式はガバナー事務所へご請求下さい。ガバナー事務所から指名委員会へ連絡があり、委員会にて検討いたし指名決定となります。
推薦の要件としましては、クラブ理事会の承認が必要であり、クラブ幹事名にて地区指名委員長へご提出いただくことになります。推薦締切は、2014 年 10 月 15 日、地区大会前までにお願いいたします。以上よろしくお取り計らい下さい。

謹白

ガバナー指名委員長　田村　智英

入退会報告

●入会者　おめでとうございます。

■ 濱村　久美　（日向中央 RC）
■ 野村　政彦　（鹿児島 RC）
■ 藤井　純惠　（鹿児島 RC）
■ 中村　崇志　（都城北 RC）
■ 佐伯　猛雄　（宮崎 RC）
■ 高橋　優　（宮崎 RC）
■ 羽賀　靖　（宮崎 RC）
■ 橋本　崇　（宮崎西 RC）
■ 日高　彰一　（宮崎西 RC）
■ 山添　勝彦　（延岡 RC）
■ 村上　智啓　（延岡 RC）
■ 迫田　隅男　（延岡 RC）
■ 平　孝之　（奄美 RC）
■ 鳥入　大　（奄美 RC）
■ 池崎　幹夫　（奄美中央 RC）
■ 犬伏　浩幸　（姶良 RC）
■ 山下　清文　（串木野 RC）
■ 森　英典　（宮崎南 RC）
■ 東島　博久　（鹿児島東 RC）

●ロータリー E- クラブ Japan Current 入会会員

■ 桐明　桂一郎
■ 菊地　平
■ 西　幸司
■ 市來　学
■ 東　岳也
■ 柴田　伸久
■ 今福　修吾
■ 松元　直美
■ 今柳田幸代
■ 宮本　健児
■ 吉永　由香
■ 無漏田幸呼
■ 中村　泉
■ 松岡　高史
■ 小牧　正英
■ 河野　直子
■ 廣田　みき
■ 花里　隆二
■ 松下　新平
■ 武井　俊輔
■ 長峯　誠
■ 福島　徹郎
■ 藤本　慶子
■ 中村　友彦
■ 吉田　紀子

●退会者　おつかれさまでした。

■ 松本　敦　（鹿児島 RC）
■ 岡積　常治　（鹿児島 RC）
■ 副島　経洋　（鹿児島 RC）
■ 田中　公宜　（延岡東 RC）
■ 大野　恒光　（宮崎北 RC）
■ 志多　武彦　（宮崎北 RC）
■ 中嶋　宏　（宮崎北 RC）
■ 上赤　政行　（指宿 RC）
■ 山川　学　（鹿児島城西 RC）
■ 彌勒　猛　（宮崎東 RC）
■ 淵邊　高輝　（国分 RC）
■ 関本　泰三　（宮崎中央 RC）
■ 万江　一夫　（宮崎中央 RC）
■ 谷口　芳博　（日南中央 RC）
■ 尾﨑　敏弘　（高鍋 RC）
■ 佐々木九洲男　（高鍋 RC）
■ 河野　修　（高鍋 RC）
■ 鶴田　司　（鹿児島西 RC）
■ 新福大一郎　（鹿児島西 RC）
■ 中村　廣茂　（延岡中央 RC）
■ 松田　房雄　（延岡中央 RC）
■ 梅﨑　裕一　（都城 RC）
■ 藤岡　裕巳　（都城 RC）
■ 奥原　淳一　（都城 RC）
■ 海ヶ倉浩文　（都城 RC）
■ 大重　穣士　（都城 RC）
■ 竹之下浩美　（伊集院 RC）
■ 園田　継昭　（都城西 RC）
■ 岩橋　辰也　（都城西 RC）
■ 川崎　久夫　（延岡 RC）
■ 南村　正明　（延岡 RC）
■ 宮元　武次　（延岡 RC）
■ 溝田　武勝　（延岡 RC）
■ 児島　高春　（かのや東 RC）
■ 小濱　康彦　（かのや東 RC）
■ 當　力雄　（奄美中央 RC）
■ 永野　貴士　（都城北 RC）
■ 緒方　哲郎　（鹿児島中央 RC）
■ 岩切祐次郎　（鹿児島中央 RC）
■ 堀之内　隆　（鹿児島中央 RC）
■ 原口　哲二　（鹿児島中央 RC）
■ 北原絵理子　（鹿児島東 RC）
■ 新納　幸辰　（鹿児島東 RC）
■ 東島　広典　（鹿児島東 RC）
■ 重村　寿彦　（都城中央 RC）
■ 新畑　三男　（鹿屋西 RC）
■ 宮田　直紀　（鹿屋西 RC）
■ 村田　知一　（鹿屋西 RC）
■ 川島　裕子　（日向 RC）
■ 山本　隆一　（日向 RC）
■ 大島　正次　（日向 RC）
■ 佐藤　宗弘　（日向東 RC）
■ 坂之上久之　（日向東 RC）
■ 御幸　和則　（霧島 RC）
■ 堀　泰一郎　（小林 RC）
■ 村上　省三　（川内 RC）
■ 田中　博幸　（川内 RC）
■ 坂元　秀憲　（奄美 RC）
■ 植木　康郎　（奄美 RC）
■ 竹山　哲史　（奄美 RC）
■ 内田　信光　（鹿児島南 RC）
■ 鶴田　泰政　（鹿児島南 RC）
■ 永園　岩夫　（鹿児島南 RC）
■ 青木　貞俊　（鹿児島東南 RC）
■ 門松　民夫　（阿久根 RC）
■ 太田　泰寛　（阿久根 RC）
■ 高﨑　良二　（阿久根 RC）
■ 君島惣一郎　（阿久根 RC）
■ 川原　慎一　（阿久根 RC）
■ 神園　健　（枕崎 RC）
■ 俵積田宜睦　（枕崎 RC）
■ 竹迫　昭　（枕崎 RC）
■ 長友　秀泰　（宮崎南 RC）
■ 池尻　親　（宮崎 RC）
■ 大坪　久泰　（宮崎 RC）
■ 松浦　秀信　（宮崎 RC）
■ 松岡　茂行　（宮崎 RC）
■ 川崎　浩聡　（宮崎西 RC）
■ 木田　公一　（宮崎西 RC）
■ 中筋　美穂　（宮崎西 RC）
■ 林　萬松　（佐土原 RC）
■ 楠原　秀尉　（南九州大﨑 RC）
■ 平田　宗興　（鹿児島ＳＷ RC）

RI第2730地区　6月出席率報告

クラブ		出席率 50 84.94 %	会員数 13/7/1	6月末	女性	増減
宮崎県北部	延岡	90.37	75	80	8	5
	延岡東	99.20	51	52	2	1
	延岡中央	90.50	54	51	5	−3
	日向	81.67	20	15	0	−5
	日向東	94.53	30	30	6	0
	日向中央	83.32	14	15	2	1
	門川	87.50	7	6	0	−1
（7RC）	平均及び合計	89.58	251	249	23	−2
宮崎県中部	宮崎	90.51	100	95	6	−5
	宮崎西	86.03	81	81	6	0
	宮崎北	88.96	68	73	10	5
	宮崎南	79.47	35	39	4	4
	宮崎中央	81.96	46	47	7	1
	宮崎東	86.36	22	22	1	0
	西都	95.18	20	22	2	2
	佐土原	91.60	24	22	2	−2
	高鍋	88.04	48	45	1	−3
（9RC）	平均及び合計	87.57	444	446	39	2
宮崎県西部	えびの	81.82	22	22	4	0
	小林	89.28	32	34	1	2
	小林中央	91.70	10	9	0	−1
	都城	88.46	49	45	5	−4
	都城北	92.86	45	43	5	−2
	都城西	87.20	46	45	3	−1
	都城中央	81.30	31	36	4	5
（7RC）	平均及び合計	87.52	235	234	22	−1
宮崎県南部	日南	96.21	32	34	2	2
	日南中央	97.91	11	12	0	1
	串間	85.30	18	17	1	−1
（3RC）	平均及び合計	93.14	61	63	3	2
鹿児島県北部	出水	87.10	44	41	3	−3
	阿久根	85.42	49	46	9	−3
	川内	87.90	54	55	0	1
	薩摩川内	81.94	26	24	3	−2
	串木野	83.33	7	8	0	1
	宮之城	76.79	14	14	3	0
	大口	88.09	21	21	2	0
（7RC）	平均及び合計	84.37	215	209	20	−6
鹿児島県西部	伊集院	79.01	27	27	1	0
	加世田	87.50	2	4	0	2
	枕崎	81.82	19	16	1	−3
	頴娃	75.90	26	28	0	2
	指宿	79.17	28	29	1	1
（5RC）	平均及び合計	80.68	102	104	3	2
鹿児島県中部	霧島	71.25	19	19	0	0
	国分	95.00	51	44	8	−7
	国分中央	67.97	28	32	2	4
	加治木	100.00	36	35	2	−1
	姶良	88.88	17	17	1	0
（5RC）	平均及び合計	84.62	151	147	13	−4
鹿児島県東部	鹿屋	89.01	45	47	3	2
	串良	89.68	36	32	0	−4
	鹿屋西	89.51	60	57	11	−3
	志布志	88.75	23	22	3	−1
	かのや東	90.90	40	39	0	−1
	きもつき	84.09	25	24	0	−1
	南九州大崎	67.71	25	24	0	−1
	志布志みなと	71.52	34	36	1	2
（8RC）	平均及び合計	83.90	288	281	18	−7
鹿児島県市内	鹿児島	66.51	54	61	0	7
	鹿児島南	74.65	40	37	3	−3
	鹿児島西	84.39	75	75	0	0
	鹿児島東南	83.62	31	29	0	−2
	鹿児島中央	79.27	58	53	3	−5
	鹿児島西南	85.42	12	12	1	0
	鹿児島城西	82.18	35	34	3	−1
	鹿児島東	88.04	24	24	1	0
	鹿児島北	85.95	27	32	2	5
	鹿児島サザンウインド	85.11	43	46	9	3
（10RC）	平均及び合計	81.51	399	403	22	4
奄美（鹿児島県）	奄美	75.66	56	56	0	0
	奄美中央	77.88	52	57	6	5
	奄美瀬戸内	76.00	24	25	1	1
（3RC）	平均及び合計	76.51	132	138	7	6
eクラブ	2730 Japan Current			25	8	25
全体の平均及び合計		84.94	2,278	2,299	178	21

Rotary My Life ～ 我がロータリーの歴史 ～

躯　川　　勝 氏（76才）

かのや東RC
昭和13年2月11日生
社会福祉法人潤心会　理事長

会員歴 36年

【ロータリー歴】

1978年３月	鹿屋RC入会
1984～1985年	鹿屋RC幹事
1985年８月	かのや東RCに転籍
1988～1989年	かのや東RC第４代会長
1997～1998年	鹿児島県東部分区分区代理

R財団ベネファクター・MPHF⑥・米山功労者⑦

地方分区のひとつの知恵

1978年春、鹿屋RCに7名が同時に入会した。自称「七人の侍」である。十数名のキーメンバーを送り出した後の緊急補充要員であった。鹿屋の経済界の重鎮が顔を揃えた中では、社会福祉事業というかなり限定的な世界にいた私にとってかなり気後れする場であった。それでも意地っ張りの私は、意識的に毎回知らないオジさん（失礼!）の傍に座り色々な話を聞かせてもらった。その甲斐あって意外と早く皆さんに受け入れられたと思っている。

故 田 中　千 尋 氏
1984～1985年度
ガバナー

1984年に、鹿屋西RCの田中千尋氏が地区ガバナーに就任し、鹿屋クラブに鹿屋地区にクラブ設立の要請がなされた。過去に串良RC・鹿屋西RCの2つのクラブを作り、その串良RCは既に志布志RCを設立していた。「鹿屋RCはいわば孫のいるお婆ちゃんクラブでもあり、何をいまさら」の声もあったが、クラブ設立はガバナーとしての至上命令でもあり協力せざるを得ないとして、準備に入り、'85年春には会員25名が集まり「鹿屋東仮RC」の設立総会に扱ぎつけた。

それから30年、その田中千尋PG（故人）のご子息である田中俊實氏がガバナーに就任している。現ガバナーは「かのや東RC」の創立20周年の時はガバナー補佐であった。田中親子と我がクラブは誠にご縁が深いものがある。ところで、ガバナーの選出にあたっては、適任と思われる人がいても当人が辞退したり、在籍クラブの会員の協力が得られなかったりするようで、指名委員会の委員の方々はご苦労されるようである。

このたび鹿児島東部分区に推薦の指示があり、関係者が額を集めたとき「単一のクラブでは荷が重すぎるから、分区全体で協力体制を作ろうじゃないか」と意見がまとまり、地区大会・研修協議会・ガバナー月信作成等、分区内8RCでそれぞれ分担することで田中俊實ガバナーの実現に至った。

田 中　俊 實 氏
2014～2015年度
ガバナー

言葉は古いがみんなで「銃後を守ろう!!」とするもので、都市部のように人材豊富ではない地方の分区の一つの方向性であろう。

各クラブの皆様、このコーナーへの投稿お待ちしています。
※編集の都合上変更する場合もあります。

Rotary 国際ロータリー 第2730地区 2014-2015年度

地区大会のご案内

「大隅半島8ＲＣで心をこめておもてなし」

2014年10月

17金 18土 19日

会場：鹿屋市文化会館・ホテルさつき苑等
大会登録料：9,000円※ご家族は無料。

LIGHT UP ROTARY

国際ロータリーのテーマ
2014－2015年度
「ロータリーに輝きを」

国際ロータリー第2730地区
2014－2015年度
ガバナー 田 中 俊 實

10/17金
- 記念ゴルフ大会
- RI会長代理歓迎晩餐会
  ガバナーエレクト激励壮行会

10/18土
- ガバナー補佐・部門長
  クラブ会長・幹事協議会
- 第１本会議

―記念講演―
東京オリンピック招致成功への軌跡

講師 **水 野 正 人氏**

《略歴》パストガバナー（東京RC）・2020年東京オリンピック・パラリンピック招致委員会事務総長。現在、副理事長・専務理事。2020年東京オリンピック招致の立役者の一人であり、IOC総会最終プレゼンテーションにおける熱意あふれるスピーチでオリンピックをたぐり寄せた水野正人氏。東京オリンピック招致にまつわる様々なお話しを講演して頂きます。

- 会員交流大懇親会

10/19日
- 第２本会議
  地区指導者育成セミナー

セミナー講師
安 満 良 明氏

《略歴》RI第3ゾーン・ロータリーコーディネーター パストガバナー（加治木RC）
2001-2002年度第2730地区ガバナー
2008-2009年度第2730地区ガバナー
宗教法人性応寺 第21代住職

- フェアウェルパーティー

ホストクラブ 鹿屋西RC

コ・ホスト 鹿屋 RC　串良 RC　志布志 RC　かのや東 RC
きもつき RC　南九州大崎 RC　志布志みなと RC

ガバナー事務所　E-mail tanaka@ri2730.org　HP http://www.ri2730.org/
〒893-0009 鹿屋市大手町12-1　TEL(0994)45-6647　FAX(0994)45-6648
都城地区事務所　E-mail miyakonojo@ri2730.org
〒885-0072 都城市上町8-9　TEL(0986)36-5877　FAX(0986)36-5878

Anniversary
開業40周年
40th
ようこそさつき苑へ

上質なくつろぎの時間、
おもてなしの心を添えて。

館内のご案内

7F	西洋料理スカイレストラン「サンシャイン」
6F 5F 4F	客室(全60室) ロイヤルルーム スイートルーム ツインルーム ダブルルーム シングルルーム
3F	◎インターネット接続　◎地上デジタル(TV) ◎ウォシュレット完備
2F	客室(和室)／多目的ホール(400名収容)／会議室
1F	フロント・ロビー・チャペル・結婚式場・スタジオ・美容室 ブライダルルーム・会議室・大小宴会場 披露宴会場(500名収容)・和室宴会場(100名収容) 日本料理「れいめい庵」・中国料理「王　朝」
	駐車場完備(250台収容)

＜お食事のご案内＞

日本料理 れいめい庵（1 階）

中国料理 王　朝（1 階）

スカイレストラン サンシャイン（7階）

割烹料理　山水の間（1 階）

祝福される人も、祝福する人も、
笑顔いっぱいのウエディング。

Bridal

おふたりのかけがえのない1日が、
最高の1日になるよう、当日まできめ細やかに
お手伝いさせていただきます。

披露宴会場

チャペル

神　殿

HOTEL さつき苑
〒893-0064　鹿児島県鹿屋市西原1丁目9番10号
TEL. 0994-40-1212　FAX. 0994-42-5226